

聖マリアンナ医科大学病院を受診の皆様へ

臨床試験「乳腺腫瘍の表現型にかかわる体細胞変異および遺伝子発現異常の解析」について

(1) 研究の目的

今回、本学の乳腺・内分泌外科、診断病理部および応用分子腫瘍学は、共同で過去の乳腺腫瘍の手術および針生検検体の一部を用いて、乳腺腫瘍の性質、予後や治療に対する感受性に影響する遺伝子変異や遺伝子、蛋白質の発現を解析することとなりました。

この研究は、乳腺腫瘍の性質を左右する体細胞変異を明らかにし、治療効果を予測したり予後を予測するバイオマーカーを確立したり、治療標的となりうる乳腺腫瘍の異常を検出することを目的としています。さらにタイプの異なる乳腺腫瘍の発症メカニズムを明らかにしようとするものです。これらの結果は、今後の乳腺腫瘍治療に役立つことができると考えています。

(2) 研究対象について

下記期間に当院で乳腺腫瘍に対する治療を受けた方のデータです。
2003年4月～2025年12月31日

(3) プライバシーの保護について

データを取り扱う者は全て法的に守秘義務を課せられた者のみで、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究会雑誌や学会等で発表される予定です。

またこの研究により得られたデータは非常に貴重かつ重要ですので、厳正な審査を受けて承認された研究者にのみ利用を許可された公的データベースに登録するなどして、国内外の研究者・民間企業と情報を共有します。もちろんその場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心下さい。

(5) 国外での解析について

本学が所有していない機器や技術を用いて解析する必要がある場合、国外（主に米国や英国を予定しています）での解析を行う場合があります。もちろん、その場合も個人情報や特定できないようにした上で解析を実施いたします。

(6) 研究実施責任者および問い合わせ先

【研究実施責任者】

聖マリアンナ医科大学病院

住所：216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

電話：044-977-8111

乳腺・内分泌外科 津川 浩一郎

※この研究の対象になれる可能性のある方で「ご自身の検査結果を除外してほしい」と望まれる方は、下記問い合わせ先または窓口までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

聖マリアンナ医科大学病院

住所：216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

電話：044-977-8111

担当医師：乳腺・内分泌外科 本吉 愛